

京っこクラブ3月宿泊事業報告

みんなの『わ』

3月17日(土) ~ 3月18日(日)

IN 花脊山の家



	午前	午後	夜
1日目	自然の物拾い	クラフト、レクリエーション	ナイトハイク
2日目	思い出作り	思い出作り、振り返り	

一日目： 天候はあいにくの雨でしたが、参加者のとても元気な声飛び交う中、活動が始まりました。北大路よりバスに乗り、山道を抜け施設に到着しました。リーダーも含め何人が酔ったという声も聞きましたが、山の家に着くとテンションも一気に上がり、酔ったしんどさはありませんでした。今回はプログラム毎にくじをひき、グループを作るといった形をとりました。これも京っこメンバーならではのやり方です。昼食後、二日目の工作のための素材集めの為、自然散策を行いました。次々と自然のものを発見しては、収穫する子もいれば、周りの自然でつい遊んでしまう子もいましたが、どちらにしても自然の楽しさに夢中な様子でした。散策もあつという間に時間が過ぎ、続いて屋内にて小枝温度計を作りました。思ったより奥が深く、みんな『世界に一つだけ』をコンセプトにおき、試行錯誤で作っていました。完成品を本当に喜んで色々な方に自慢していました。夕食後、あいにくの天候のためキャンプファイヤーが出来なかったため、ナイトハイクを行いました。電灯があるうちは元気でしたが、灯りがなくなるにつれて徐々に声もなくなり、夜の自然へと入り込んでいきました。初めての経験の方がほとんどで、川の流れる音、風で葉がこすれる音、暗い中でも見える景色など、様々な感想を聞く事が出来ました。こうして沢山の自然を感じた一日が終わりました。



二日目： 朝から野外炊飯場へ向かい、朝食はパックドッグを作りました。経験者がいたので、初めてのお友達にやり方やコツを教えています。みんな美味しいと評判で、普段の活動でもしたいとの声も聞く事ができました。その後宿泊棟の清掃を行い、午前中は自然のものを使って箱の中に今までで一番思い出に残る活動を作りました。意見が偏るかなと思いましたが、意外にもみんなの中での一番がバラバラで理由を聞くと「~だったから」としっかりと応えてくれました。そして昼食を挟んで、思い出づくりの仕上げと一年間の振り返りをしました。たっぷり時間を設けたので、じっくりと振り返ることができました。あつという間にバスの出発時間が来たので、最後にみんなで記念写真を撮り、施設をあとにしました。



<キャンプ総括>

参加者の人数は10名程で、普段の京っこに比べると少ない感じでしたが、元気いっぱいだったので寂しさを感じることはありませんでした。今回のテーマは『わ』です。会話の『話』、わっかの『輪』、平和の『和』を何度も伝えていました。みんなも意識をして、いつもの京っこよりもよく輪をつくり、話していたと思います。天候が雨で、予定をしていたプログラムが変更を余儀なくされましたが、自然に対してより意識を向けられる活動が出来ました。特にナイトハイクの時には、みんなが自然の中に溶け込み、体と心を精一杯使って感じ取れたと思います。思い出タイムも時間が余るかと思いましたが、じっくりと振り返りが出来、もっとしたかったという声も聞きました。このように活動に対しての意識が強くなってきていることがとても嬉しく思いました。

(竹中 哲郎)